

ふた

JA
情報局

組合員緊急支援対策

写真：高木古田土地改良区 浜宮池(沖水地区)

AUGUST 2024
No.589

8



JAみやざき
都城地区本部

【組合員緊急支援対策】

JAみやざきでは、総額7億5000万円の組合員緊急支援対策を行うことを決定しました。需要低迷に苦しむ和牛繁殖・肥育農家を支援するための独自の牛肉消費拡大対策と物価高に対する肥料・農薬・資材・重油対策、厳しい販売状況が続く茶への助成となります。

今回の支援では、これまで積み立ててきた農業振興積立金を活用するもので、1県1JAとなったスケールメリットを生かした支援策として打ち出したものとなります。

支援の実施にあたり栗原俊朗組合長は「農家組合員はコストアップに対し価格転嫁できておらず、悔しい思いをしている。厳しい環境にある農家組合員に寄り添い、支えることがJAの使命であり責務。経営維持のため組合員の期待に応えたい」と話しました。

具体的な支援対策は次のとおりです。

牛肉消費拡大対策(4億6000万円)

- ①正組合員(約4.7万人)に5000円分の「宮崎牛消費券」を配布
 - ②准組合員(約10万人)に2000円分のエコープみやざきやJA直売所で使える宮崎牛の割引券を配布
- ※①は8月中旬頃、②は9月中での実施を予定

肥料・農薬・資材高騰対策(1億7000万円)

対象期間中に予約した肥料・農薬・資材の「JAみやざき設立キャンペーン」対象品目について県域統一価格による組合員への供給価格引き下げ

※予約時期及び供給時期については、品目によって異なります。

営農用重油価格高騰対策(1億400万円)

「施設園芸セーフティネット構築事業」対象期間(令和5年10月～令和6年6月)の組合員への供給実績に対し、2.0円/ℓの助成

茶出荷奨励助成(1350万円)

JAみやざきの令和6年度一番茶(本茶・刈番茶)の取扱数量1kg当たり20円の助成

また、JA宮崎経済連も生産費高騰や子牛価格下落で経営状況が厳しい、和牛繁殖農家などへの支援を次のとおり決定しました。

繁殖基盤緊急経営安定対策(9000万円)

育成用と繁殖用の配合飼料(ミルク飼料は対象外)に対し、バラ飼料1トン当たり6000円、袋物飼料20kgで120円、10kgで60円を支援

※令和6年7月1日～令和6年9月30日出荷分が対象

自給飼料保管支援対策(1200万円)

和牛繁殖生産者と酪農生産者への自給飼料を補完する輸入乾牧草に対し支援

- ①和牛繁殖生産者への支援(600万円)
自給飼料品種(ベレニアルライグラス)1トン当たり2万円を支援
 - ②酪農生産者への支援(600万円)
輸入粗飼料(アルファルファ)1トン当たり1万円を支援
- ※①②とも、令和6年7月1日～令和6年9月30日出荷分が対象

第1回 都城地区本部代表者会

6月24日、都城地区本部で第1回都城地区本部代表者会を午前と午後に分けて開催しました。都城地区本部運営代表者（総代含む）250名のうち182名が出席。JA都城としての最終決算報告と第2回通常総代会の提出議案の報告がなされました。

第2回 通常総代会

6月28日、宮崎市民文化ホールで第2回通常総代会を開催しました。都城地区本部からは総代84名のうち、51名が美出席をおこないました。令和6年度の事業計画など9議案が上程され、全議案承認されました。

提出議案については、以下のとおりとなっております。

提出議案

議案第1号 第28年度（令和6年2～3月期）事業報告及び損失処理案の承認について（報告事項）最終事業年度貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書について

議案第2号 第1年度（令和6年度）事業計画及び関連事項の承認について

(1) 第1年度（令和6年度）事業計画について

(2) 賦課金の額、賦課方法、徴収時期及び徴収方法について

(3) 理事及び監事の報酬について

議案第3号 役員退職慰労引当金規程の変更について

議案第4号 目的積立金の設定及び残高移管等について

議案第5号 定款及び定款附属書総代選挙規程の一部変更について

議案第6号 規約の一部変更について

議案第7号 3畜連との権利義務承継契約の承認について

議案第8号 宮崎県信用農業協同組合連合会からの信用事業の一部の譲り受けについて

議案第9号 国等の施策に基づく奨励金等の事務の委任について

令和6年度中に国等の施策に基づき、農畜産物の生産、流通及び農用地等に関して、生産者が国等より支払いを受ける奨励金等（調整金、助成金一切を含む）の交付申請、請求及び受領に関する権限ならびに返還に関する事務を組合に一任する。

附帯決議

本日の決議事項中、権利義務に関しない軽微な事項の修正及び法令、その他行政庁の処分又は指示による場合に必要な字句の修正をなすことを理事会に一任する。

報告事項

JAバンク基本方針の変更について
労働保険料の納付状況について

令和6年度 第1回都城地区本部代表者会および 第2回通常総代会Q&A

都城地区本部組合員の皆様からのご意見・質問を一部抜粋して掲載いたします。

Q1 原材料・資材の高騰によって生産原価は大幅にアップしています。私達、農家はそれを生産した商品に転嫁できず市場の価格に流されている状況です。このままの状態が続けば経営を諦める農家も増えて来ると思われます。

今後のJAの取組や計画があれば教えてほしいです。

A 全国のJAグループ・農政連と連携し、県選出国会議員を通じて政策提案・要請を行ってきた結果、思いは改正基本法に盛り込まれました。これから「持続的な供給に要する合理的な費用」（適正な価格形成）の具現化を含め、引き続き要望・要請活動に取り組みます。JAみやざきとしましても、生産資材価格等の高止まりによる価格対策をはじめ必要に応じて各種対策を講じて参ります。（★本店回答）

A 令和5年度については、JA独自の農家経営支援対策を総額1億2000万円程度行っております。令和6年度についても、都城地区本部独自の対策を行っておりますが、県域本部の支援対策も計画されております。また、行政への支援も要請してまいります。（○都城地区本部回答）

Q2 メリット・デメリットはあると思うが、組合員が実感できる経営が出来るよう若い子達が農業人として成長できるよう力強くサポートしてほしい。

A 生産基盤の維持・拡大に向けて若い担い手の方（後継就農者・新規就農者等）は重要な存在であると認識しております。関係部署と連携はもちろんだ都城・三股町・県等の関係機関とも情報を共有し活動を強化していきます。また、本年度に地域の地域農業の維持・発展の取組に向けて策定する地域営農振興計画でも担い手の育成・支援活動を継続実施してまいります。（○都城地区本部回答）

次ページへ

Q3 組織を維持するための合併ではなく、農家のための合併」と言う約束を守っていただきたい。

A 今回の合併の目的は、組合員の皆さまへの営農支援等の機能を維持・強化するためのものであります。そのため的手段として、合併によりJA機能を強化しようというものです。あくまで、組合員あつてのJA・連合会組織でありますので、組合員のための合併であります。今後そのことを念頭に置き、取組みを進めます。

なお、ステージ2の期間は地区本部制により、現行をふまえた運営を行うこと、さらに、令和6年度は包括承継前であることから、合併当初でのメリット創出は限定的にはなりません。組合員の皆さまの期待に応えるため、合併当初からの県域共通の取組み（各種キャンペーン等）も実施しております。（★本店回答）

Q4 現在の各支所・農機センターの取扱いについて、今後、農機センターを合併して、縮小する話があるが、繁忙期に機械が故障した折、農家の方々は早急に修理してほしい。センターを残すように要望が多いので検討していただきたい。

A 県内全体的な問題ではありますが当地区本部においても農機専職の高齢化と後継者不足により慢性的な人員不足の状態です。残業削減と有給休暇取得義務化などもあり労働改善も必要であります。

各農機センターは集約する方向で検討していますが利用者への修理対応また農繁期の休日対応については今まで通り利用者にご迷惑のかわらないよういたします。集約による多少の移動時間等もありますが皆様のご理解、ご協力のほどお願いいたします。（○都城地区本部回答）

Q5 第2回通常総代会（冊子）P124 JAバンク基本方針について

①「農林中金の巨額損失に対して、傘下のJAから資本増強を受ける」という報道がありますが農林中金からJAみやざきには、現時点で何か話があったのでしょうか。

②農林中金の経営が改善するまでは、奨励金や配当金が入ってこない可能性があるわけですが、その点をどのようにお考えでしょうか。

③P124(3)に破綻未然防止のために、JAが農林中金に経営管理資料を提出するよう記載されていますが、赤字を出している農林中金に言われる筋合いはないのではないのでしょうか。

A ①資本再構築については、農林中金から信連に対して「既存永久劣後ローンのうち0.7兆円を後配出資へ振り替えるようお願いをしている」と聞いており、JAみやざきには特段資本再構築の依頼はございません。一方、足元の状況や経緯等については説明を受けています。

②奨励金については、経営状況に関係なく定められた要領に基づき支出されますが、農林中金からは「配当ができないこと等による会員経営への影響を十分考慮し、農林中金として健全な収支計画が成立する範囲内で、会員経営を支えるための特別奨励金を最大限努力していく」と聞いています。

JAとしても事業伸長に努め、安定した収益確保に努めてまいります。

③農林中金が経営管理資料を提出するように求めているというより、再編強化法に基づくJAバンク基本方針の中で経営状況報告が定められており、ご理解頂ければと存じます。（★本店回答）

次からは他地区本部組合員の皆様からのご意見・質問を一部抜粋して掲載いたします。

Q1 生産原価の高騰が農業生産物価格へ転嫁されない現状がある。価格転嫁が実現できるよう取り組んで頂きたい。

A 6月5日に施行された改正食料・農業・農村基本法では、一般の資材高騰を受け、生産コストの農産物価格への転嫁を目指す規定が盛り込まれました。今後、次期通常国会への法案の提出を前提として協議が進められることになっているため、その具体的なルール作りを注視していく必要があります。

JAグループ宮崎としても、引き続き、各種要請などの農政活動を通じ、実現に向けて取り組めます。（★本店回答）

Q2 技術員の横の繋がりを強くしてもらい、県全体のレベルを上げていただくようお願いしたい。

A 今回、将来を見据えた宮農指導員のあり方について13地区本部を中心にプロジェクトを設置致します。検討事項の一つとして「指導員育成一」につきましても全国JA優良事例等を参考に宮崎県と連携を図り指導力の高い指導員育成に努めてまいります。（★本店回答）

Q3 農産物の販売に関してトップセールスを行っていることと心強く思っている。一部地域だけではなく、全体の単価が上がっていくようにお願いしたい。

A 重点市場、重点量販店を設定し、トップセールスや総合フェア等を実施しながら、最終販売までしっかりと結びつく形で販売を行っていきます。また、合わせて契約取引等価格の見える取り組みを拡充していきます。（★本店回答）
(令和7年産スタートに向け、9～10月でトップセールスを実施予定)

Q4 子牛価格低迷について、和牛日本一の評価が価格に反映されていないと思われすが、今後の対策や県・国との連携施策内容を伺いたい。

A 子牛価格低迷における要因については、全体としては現在の物価高騰に関連して和牛をはじめとした牛肉の消費不振から枝肉相場が低迷し、連動して子牛価格も低迷している状況です。

宮崎牛としての肉牛、牛肉の販売も全国的な需給の状況と連動しておりますが、海外輸出等の対応も含め出来る限り有利な販売を進めることで子牛価格への波及も狙いたいと考えています。

えます。(★本店回答)

Q5 資材などの購買品価格について、資材や燃料及び飼料の高騰は、しばらくの間続くと思われるが、JAみやぎとして県内一円で価格を統一するなどの考えがあるのか伺いたい。

A まずは、営農用燃料の価格統一について協議を始めています。また、合併当初の取り組みとして、肥料、農薬、資材等の統一特別価格でのキャンペーンを実施しております。

あわせて、資材や燃料等についての仕入一元化に向けた協議も行っております。(★本店回答)

Q6 各地区本部ごとの組合員の整理(正組合員資格の有無や所在・存命の確認等)はごこまで進んでおり、今後どのように取り組んでいくのか。また、正組合員が減少し、准組合員が増加している状況についてどのように捉えているのか。准組合員増加による効果等はどのようなものがあるのか。

A 各地区本部においては、各種広報を利用した資格変動の届出へのご協力依頼や、郵便物の宛先不明者に対する近隣住民への聞き取り等を行い、以前から所在確認に取り組んでおります。現段階ではすべてを確認するに至っておりませんが、引き続き取り組みを継続してまいります。

「ご指摘のとおり、近年、正組合員が減少している一方で准組合員は増加する傾向にあります。JAは、管内の農家をサポートし、産地を維持していくことに全力で取り組むことを第一の目的としておりますが、一方で政府による規制改革実施計画では、准組合員の意思反映が対処すべき課題として示されており、さらに、地域金融機関としての機能発揮も求められており、今後のJA運営においては、准組合員や地域住民へのかかわり方を重要視せざるを得ないと考えております。

しかし、准組合員の増加は事業利用増大につながり、経営収支のプラス要因であるため、JAの経営基盤強化に貢献するものと考えております。よって、永続的な組合員サポート実現にとっても有効であると考えます。(★本店回答)



宮崎県
農業経営者
組織協議会
50周年記念
式典開催

7月10日宮崎県農業経営者組織協議会は、設立50周年を記念する式典を宮崎市のシーガイアコンベンションセンターで開催。協議会やJAの関係者ら350人が出席しました。

式典では『令和5年度宮崎県農業経営管理コンクール』の授賞式も行われ、当都城地区本部からは、堅実な農業経営と高い技術力、および地域のリーダーとしての活躍が評価された大浦伸一郎さん(施設きゅうり)が『JA宮崎経済連会長賞』を受賞しました。また、長年にわたり会員の模範として本協議会の運営・活動に取り組まれ、県協議会役員として会長8年を含む16年間務めた松原秋一さんが『特別功労賞』を受賞しました。



『JA宮崎経済連会長賞』を受賞した大浦伸一郎さん



『特別功労賞』を受賞した松原秋一さん

第33回 都城和牛枝肉研究会

令和6年7月12日、第33回都城和牛枝肉研究会がサンキョーミート株式会社主催で開催されました。同研究会には22頭が出品され、審査の結果、最優秀賞に山元政信さん、優秀賞に有限会社増田さん、優良賞に松之下義政さんがそれぞれ受賞されました。



最優秀賞 山元政信さん



優秀賞 有限会社増田さん



優良賞 松之下義政さん

いちご部会全員研修会



いちご専門部会は7月9日、全員研修会を開き、59人が参加しました。

研修会では令和5年度生産販売実績や令和6年度基本方針ならびに効果的な炭酸ガス施用についての研修が行われました。

同部会の妙清俊文部会長は、「令和5年度は長雨など天候に恵まれなかったものの、単価が良かったため生産販売計画を達成出来た。令和6年度も猛暑が続くことが予想される。炭疽病対策をしっかりして欲しい。また作業中の熱中症にも気をつけて欲しい。本日は共励会の表彰が行われるが、部会員の方々の生産意欲の向上につながる。この努力を今後も続けて欲しい」と挨拶しました。

研修会に先立ち表彰が行われ、令和5年度宮崎県農産園芸特産物総合表彰の野菜共進会個人部門で、農林水産省九州農政局長賞を高崎支部の黒原昭彦さんが受賞しました。

続けて令和5年度いちご専門部会共励会表彰では、反収品質、大玉率など総合的に最も優秀な成績であった高崎支部の黒原昭彦さん、貴子さん夫婦が、3連続となるグランドチャンピオンを受賞しました。表彰式後、今回グランドチャンピオンを受賞した黒原さんより優績者発表があり、自身の栽培技術などについて発表を行いました。

なお、受賞者は次のとおり。敬称略、()は支部名。

【個人の部】

- ▽グランドチャンピオン 黒原昭彦・貴子 (高崎)
- ▽反収アップ賞 福留勝美・美代子 (志和池)
- ▽都城市長賞 坂之下孝一・美穂 (志和池)
- ▽三股町長賞 田之上幸義・昌代 (志和池)
- ▽宮崎県経済農業協同組合連合会会長賞 内山英一・とも子 (志和池)

- ▽宮崎県農業共済組合長賞 鳥越学・千加子 (志和池)

- ▽努力賞 田之上昭仁・潤子 (志和池)、福田和弘・洋子 (山田)、児玉孝一・加代 (志和池)

- ▽食味優秀賞 福留勝美・美代子 (志和池)

- ▽改善通知書0回 吉田修 (南部)、常盤文三、妙清俊文 (沖水)、鳥越学、坂之下孝一、児玉孝一 (志和池)、中内達也 (三股)、丸目勝幸 (庄内)、中村正志、立野福一郎 (山田)、黒原昭彦、榎木建 (高崎)

【団体の部】

- ▽感謝状 常盤文三・ゆみ子 (沖水)
- ▽優等 志和池支部
- ▽1等 高崎支部
- ▽2等 南部支部



3年連続でグランドチャンピオンに輝いた黒原昭彦さん・貴子さん

令和5年度 朝霧の里 加工品出荷者協議会総会



朝霧の里加工品出荷者協議会は7月1日、令和5年度総会を開きました。会には部会員、関係者ら合わせて30人が出席しました。

総会では令和5年度事業報告や令和6年度事業計画案、役員改選他2議案の全5議案について協議を行い、すべての議案について承認されました。また、消費者に対して衛生的で安全な食品を提供するため、総会終了後に衛生研修が行われました。

同協議会は、管内で生産された新鮮で安心安全な農畜産物を利用した加工品等を安定的に供給するとともに、地域特産品の開発や、昔ながらの伝統食品の若い世代への伝承を図るなど、地域振興の活性化を図り、加工品のブランド化を目指すことを目的としています。

年金友の会役員研修大会

宮崎県都城市・三股町管内で年金を受給する利用者で構成される「年金友の会」は6月28日、都城市内のホテルで役員研修大会を開き、会員、役員ら合わせて166人が参加しました。

高齢化に伴い、年金受給者は年々増加傾向にあり、年金受給者の貯金額合計は同県JAの貯金額の約4割にもなるほどの規模となっています。年金受給市場は今後も拡大が見込まれており、他の金融機関との年金口座獲得にしのぎを削っています。同地区本部ではグラウンドゴルフや旅行などの豊富なイベントを通じて、会員相互の親睦が図れるということを全面的にアピールし、積極的に会員加入を推進しています。

大会では、昨年度の活動報告や今年度の活動計画、JAみやざき設立に伴う合併記念定期キャンペーンなど取り扱いのある商品の説明がされ、役員一体となった年金口座獲得と、会員拡大運動を展開することを確認しました。また会の目標として、部会員を現在の1432人

から1489人(+3.9%増)を会員、LPCが一体となって目指していきます。

同会の吉行富士美会長は、「年金友の会は親睦、融和、交流を目的とし、仲間を増やす活動を行っている。外に出て、仲間との交流を深め、生きがいを感じることでできる会にしていこう」と挨拶しました。

大会終了後には、役員や関係者間の親睦を深めるための交流会も開かれ、より一層団結力を高めました。



女性部リーダー学習会



女性部は7月3日、中心的なリーダーの育成と組織の強化、女性部活動の徹底を図るため、女性部リーダー学習会を開催。会には部員と関係者合わせて74人が出席しました。

学習会では、協同組合学習、共同学習、自主学習の3項目についての学習会が開かれました。共同学習では家の光講師の山崎峰子氏を招き、『終活にむけてのライフプラン』について学びました。また、自主学習では『エンディングノートを使用しながら人生計画』をテーマに、やりたいことリストをたてたり、断捨離など実践的な方法について理解を深めました。

女性部は、今後も地産地消運動や食農教育など、食と農を基軸とした助け合い活動や、環境保全運動を積極的に実施していきます。

青年部 動物薬品合同勉強会



青年部は、6月21日、青年部動物薬品合同勉強会を開き、部会員や関係者ら15人が参加しました。

この勉強会は、都城地区本部管内の畜種農業者青年組織盟友を対象として、動物薬品の専門的知識を身に付けるとともに、盟友相互の交流を深めることを目的として開催されました。

主催者挨拶として、東大介部長が「今回初めて動物薬品の勉強会を開催することになった。動物薬品は、使い方を誤ると家畜に悪い影響を与えてしまう。正しい知識と使用方法を学んでいただきたい」と挨拶しました。

勉強会では、動物薬品メーカー社員が講師を務め、畜舎内の衛生害虫駆除について学びました。

都城地区本部青年部は、今後もさまざまな勉強会等を開催して営農等に関する知識を深めていきます。

第49回 青年部ソフトボール大会開催



優勝した
三股チーム!

青年部は7月5日、母智丘公園多目的広場で青年部ソフトボール大会を開催し、三股チームが優勝しました。

今回のソフトボール大会には6チームが参加。青年部相互の親睦と連帯意識を深めるとともに、若年層盟友の青年部活動への参加意識の高揚を図るために行われており、今年で49回を数えます。

6チームは2つのパートに分かれ、勝ち上がった三股チームと南部チームが決勝戦に進出。試合は熱戦の末三股チームが優勝しました。優勝した三股チーム、準優勝の南部チーム、3位の庄内チームは、9月4日に行われる県大会に出場します。



ぼんちアグリスクール 農家研修



7月17日、ぼんちアグリスクール第8回講座として「農家研修」を行いました。研修には受講生10名が参加しました。同講座には、農業経験のない人や自宅で家庭菜園を行っている人などが参加。約半年間で全13回の講座を通して、農業の基礎知識の習得を目指しています。

今回の講座では、農家の圃場に出向くことで本や座学で得た知識だけでなく、実際に圃場の様子を見たり講師から説明を受けることで、農作物の栽培技術を学び農業の知識を深めてもらうのが狙いです。

今回の講師の横山弥吉さんは、人参、玉ねぎ、ゴーヤなど年間20種類の野菜を栽培しており、研修ではそれぞれの作物の栽培方法や栽培上の注意点を説明。受講生も研修を受けたあとも熱心に質問していました。

ぼんちアグリスクールでは今後、直売所での研修や収穫作業も計画しています。

自家産野菜を使って

アグリスクール 料理教室開催



7月3日、「ぼんちアグリスクール」の講座の一環として、4月の開講式の際に配布された苗から育てた、ミニトマト、ナス、ピーマン、オクラを使った料理教室を、J-Aフッキングスタジオ美味味で開きました。受講生や関係者ら13人が参加。受講生は手塩にかけて育てた野菜を楽しく調理しました。

この講座は、受講生に、自分の手で野菜を育て、その成長を見守り、実った野菜を収穫して食べるという一連の流れを体験してもらうことで、「食と農」について楽しく学んでもらいたいとの思いから実施しています。

作った料理は、「夏野菜たっぷり！簡単タコライス」「オクラのスパイシーフライ」の2



品。料理教室には、県・市など関係機関や事務局員も参加し、受講生と一緒に講座を体験することで交流を深めました。アグリスクールは、家庭菜園にチャレンジしたい人や、直売所への出荷を目指したい人などが参加。約半年間、全13回の座学や実習、農家研修などの講座を通して、農業の基礎知識の習得を目指しています。

今後も甘藷、里芋の収穫体験や収穫物を使った料理教室等、引き続き、10月末まで講座を開催します。

8月 郡市和牛共進会

開催日：令和6年8月2日
出場頭数：25頭



木山 松雄さん

[五十市支部管内]

名号：「まつめぐみ2」号

日齢：260日、体重：283kg

血統：父「桃白鵬」、母の父「耕富士」、
母の祖父「美穂国」

チャンピオンコメント

日頃の十分な手入れや運動を欠かさなかったことが、牛の血統の良さを引き出し、今回の結果につながったと思う。今後も良い牛を育てていきたい。

チャンピオンに輝いた「まつめぐみ2」号と木山松雄さんⓄと妻のえい子さんⓄ

その他の優等牛生産者は次のとおり。

敬称略、() は支部名、父の血統名、母の父の血統名、母の祖父の血統名。

▷ 2席＝株式会社竹下（高城、桃白鵬、秀正実、勝平正）

▷ 3席＝後田千代子（五十市、桃白鵬、耕富士、美穂国）

▷ 4席＝小野籍雄（高崎、桃白鵬、百合茂、安福久）

▷ 5席＝坂元龍児（庄内、白隆鵬、耕富士、秀菊安）

7月 せり市成績

乳子牛

(7月8日)

| 種別 | 項目 | 売却平均価格(円) | 平均体重(kg) | 平均日齢(日) | 売却頭数(頭) |
|------|----|-----------|----------|---------|---------|
| ホルス | オス | 109,238 | 109 | 74 | 13 |
| | メス | 65,450 | 89 | 62 | 2 |
| F1 | オス | 258,909 | 121 | 89 | 43 |
| | メス | 226,530 | 114 | 86 | 63 |
| 体外ET | オス | 341,183 | 152 | 128 | 6 |
| | メス | — | — | — | — |
| 体内ET | オス | 376,605 | 151 | 133 | 19 |
| | メス | 339,020 | 146 | 137 | 15 |

肉牛枝肉

(東京・大阪・2市場平均)

| 格付 | A5(5-2) | A4(4-2) | A3(3-2) |
|---------|---------|---------|---------|
| キロ単価(円) | 2,174 | 1,795 | 1,673 |
| 前月比(円) | 46 | 17 | -14 |

肉豚枝肉

(東京・横浜・さいたま・大阪・4市場平均)

| 格付 | 上 | 中 | 並 | 外 |
|---------|-----|-----|-----|-----|
| 平均価格(円) | 765 | 739 | 678 | 550 |
| 前月比(円) | 55 | 50 | 47 | 18 |

和牛子牛

(7月15日~17日)

| 種別 | 項目 | 売却平均価格(円) | キロ当たり単価(円) | 平均体重(kg) | 平均日齢(日) | 売却頭数(頭) |
|------|----|-----------|------------|----------|---------|---------|
| メス | ス | 470,107 | 1,695 | 277 | 289 | 391 |
| | 去勢 | 573,389 | 1,834 | 311 | 288 | 464 |
| 平均・計 | | 526,157 | 1,773 | 295 | 288 | 855 |

※最高価格…895,400円(去勢)

9月のせり日

| | 乳子牛 | 和牛子牛 |
|-----|-----|---------|
| 開催日 | 7日 | 14日~16日 |

※詳しい日程や、過去のせり市成績は、下記URLでご覧になれます。



<https://miyakonojyo.ja-miyazaki.jp/seri/nittei/>



わんぱく天使

梅北地区管内

賢治さん、真樹さんの長女

たかまる あゆみ
高丸歩未ちゃん (7歳2カ月)



歩未ちゃんはとても明るく活発な、小学1年生の女の子です。学校から帰るとすぐお友達と遊びに行きます。ピアノも習っていて、将来は保育士になることが夢です。

JAみやざき 都城地区本部 オススメ 中古農機



機種：フォーレージハーベスタ
型式：IHIアグリテック(MFH4000)
希望価格：250,000円(税込)
特記事項：カゴとセットになります。
側面保護ベルトカバー無し。
現状渡し(未整備)

お問い合わせは農機自動車課まで！
TEL (0986) 38-1267



山之口地区管内

山下 翔大さん宅

りょう

(チワワ・オス・11歳)



りょうくんは、大きな瞳がとても愛くるしい顔立ちで、見ているとほっこりします。

そんなりょうくんは、山下さんの癒しです。

いつまでも元気に長生きしてね。

JA都城 地区本部杯 ゴルフ コンペの 開催について

開催日：令和6年11月9日(土)
 開催場所：都城母智丘カントリークラブ
 募集数：40組 (IN・OUT各20組/8時03分～)
 表彰式：ロイヤルホテル 18時30分 開会
 参加資格：組合員・役職員・役職員OB・子会社役職員
 プレー料金：8,180円(税込・食事付・セルフプレー)
 参加費：5,000円(賞品代 + 懇親会費)
 ※ゴルフのみ参加の場合…2,000円
 ※懇親会のみ参加の場合…4,000円
 競技方法：18ホール ストロークプレー/ダブルペリア方式
 募集期間：9月11日(水)～10月11日(金)
 ※但し、定員になり次第、締切りとします。
 申込方法：「参加申込書」に必要事項を記入してお申込みください。
 ※申込み・問い合わせ先…最寄りの各支店



9月の行事予定

- 6日(金) 郡市和牛共進会
- 7日(土) 乳牛せり市
九州管内系統
和牛枝肉共励会
- 9日(月) フスマ即売会
- 10日(火) 成牛市
- 11日(水) 育成牛譲渡会
- 14日(土) 子牛せり市
(～16日)
- 20日(金) 成牛市
- 27日(金) フスマ即売会
- 30日(月) 成牛市

JAみやざき 理事会報告 (7月25日開催)

出席 理事 64人 監事 13人

(1) 理事会付議事項 <議案>

- 第1号議案 理事の報酬について(総務人事部)
- 第2号議案 当組合と理事との契約(利益相反取引)について(米穀特産課)
- 第3号議案 最終事業年度業務報告書について(企画管理部)
- 第4号議案 最終事業年度ディスクロージャー誌について(企画管理部)
- 第5号議案 理事会規程の一部変更及び本店職制規程の制定について(経営改革推進部)
- 第6号議案 内部監査規程の全部改正について(内部監査室)
- 第7号議案 リスク管理関連の方針等の制定について(リスク管理部)
- 第8号議案 事業資金長期(賃貸住宅資金)にかかる資金の貸付について(日向地区本部)
- 第9号議案 肉用牛繁殖雌牛導入事業貸付契約に係る包括承認について(高千穂地区本部)

<報告事項>

- ①農業振興積立金の活用(宮崎牛消費券の配布含む)について(経営改革推進部)
- ②JAみやざき設立キャンペーンについて(資材部)

<協議事項>

- ①中期計画策定方針及び農業振興ビジョン・営農振興計画について(経営改革推進部・営農振興部)

(2) その他

- ①国産畜産物需要拡大に関する緊急要請について(農政組織部)

以上、9議案が提案され、全議案が承認されました。

スイスチャード カラフルな葉は観賞用にも

図1 畑の準備



図2 種まき(じかまき)

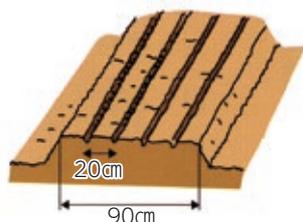


図3 収穫



わくわく 家庭菜園

スイスチャードは和名をフダンソウ(不断草)といい、ホウレンソウと同じアカザ科の野菜で、おひたし・あえ物・炒め物に利用します。生育適温は15～20度ですが、暑さ・寒さに強く、ホウレンソウの作りにくい夏に容易に栽培ができます。このように、フダンソウの名前は季節を問わず絶え間なく栽培できることに由来します。中間地では、春まきは4月に種まきし、5、6月に収穫し、夏まきは7月にまいて8月に収穫できます。秋まきは10月に種まきし、12月から下葉をかきながら収穫を始めます。

【品種】「アイdeal」(サカタのタネ)、「ブライトライト」(タキイ種苗)は葉柄、葉脈が赤、白、黄色などに着色します。フダンソウと呼ばれる品種には、「ふだん草」「うまい菜」などがあります。

【畑の準備】事前に1㎡当たり苦土石灰150gを予定の畑に散布して耕しておきます(図1)。その後、化成肥料200gと堆肥2kgを施し、床幅90cmの栽培床を作ります。

【種まき】10～30度で発芽し、適温は25度程度です。じかまきでは条間20cm程度、株間5cm程度の間隔で1カ所に3、4粒を種まきします(図2)。1粒の種(種球)から2、3本発芽するので、厚まきしないよう気を付けましょう。種まき後は、不織布でべたがけをして、幼苗を保護すると良いでしょう。苗作りをする場合はセルトレーや小型ポットを使い、本葉5、6枚まで育て、栽培床に条間20cm程度、株間15cm程度に植え付けます。

【間引き・追肥】発芽後2、3回に分けて間引きます。初めは本葉が開く頃に、生長の遅れた株や密になっている所の株を抜き取ります。最後の間引きで本葉4、5枚の頃に株間15cm程度にします。このとき追肥として化成肥料は1㎡当たり30g程度を条間に施して根元に軽く土寄せします。

【収穫】えぐみの少ない若取りを心がけ、春まきで種まき後40～50日、夏まきで30～40日、秋まきでは40～60日で、草丈が20cmくらいから収穫します(図3)。下葉からかき取って利用すると、長い間楽しめます。カラフルな品種を観賞用とするときは、葉の長さを40～50cmまで大きくすると良いでしょう。また、秋まきでは冬に向かうにつれ、葉が鮮やかに着色します。

キリトリ線

郵便はがき

所定の切手をはってください。
又は
JAの窓口へ

8 8 5 0 0 0 3

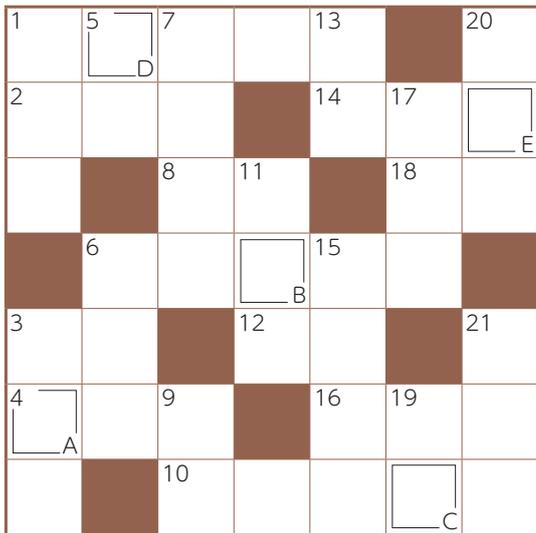
都城市高木町
六二二二番地一
JAみやざき
都城地区本部総務課
「プレゼント」係
行き

| | |
|-----|-------------|
| 住所 | (〒 -) |
| 氏名 | 男・女 (才) |
| TEL | |

クロスワードパズル 頭の体操

二重マスの文字をA→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

ヒント ○○○○○を頼りに夜道を歩く。



タテのカギ

- ① わらなどで編んで米や炭を詰めます
- ③ 「」や（）のこと
- ⑤ 長く連れ添った夫婦は似てくるとか
- ⑥ アキアカネ、オニヤンマといえば
- ⑦ からすみはボラなどの——を加工したものです
- ⑨ 食パンのふちの部分
- ⑪ 筒に強く息を送り込んで矢を飛ばします
- ⑬ 派手なところがありません
- ⑮ 明日の授業に備えて——をした
- ⑰ 房で売られる果物
- ⑲ 神の起こした洪水を箱舟で乗り越えました
- ⑳ 天竺牡丹（てんじくぼたん）とも呼ばれるキク科の花
- ㉑ 一時的に寝ること

ヨコのカギ

- ① 9月2日は——の日。ハズレくじ対象の抽選もあります
- ② ドミノとかドファラとか
- ③ 握りずしを数えるときに使う言葉
- ④ ミョウガはこの部分や若い茎を食べます
- ⑥ 前身は江戸です
- ⑧ 敬老の日に——へ日本酒を贈った
- ⑩ 素晴らしい考えのこと
- ⑫ 南の島に似合う植物
- ⑭ ——手振りを交えて説明した
- ⑯ 急須のお茶を注ぎます
- ⑰ ノブを持ってあげます

7月号のクイズの答え

トコロテン

イラストコーナー



マイペースさん(庄内)

応募期限
2024年
9月13日(金)
消印有効

お便り大募集

お便り(アンケート・イラスト・クイズの答え)をお送りいただいた方の中から、抽選で2名様にレストラン朝霧や直売所ATOMで使える商品券をプレゼントいたします。たくさんのお便りをお持ちしております。

広報誌「まど」では、皆さんのお便りをお待ちしています。身の回りで起こった楽しいエピソード、我が子自慢、イラスト、便利な情報など、何でも結構です。下のハガキか、お手持ちのハガキ、またはEメールで、住所、氏名、電話番号を記入の上お送り下さい。Eメールアドレスは、ja-mado@miyakonojyo.ja-miyazaki.jp です。

6月号当選者

☆おりひめさん(山田)・ここちゃんさん(沖水)

| | |
|---|---|
| 8月号 読者アンケート | 今年の夏はパリオリンピックや甲子園とご家族で応援されたのではないのでしょうか。そこで、皆さんの印象に残っているスポーツの出来事を教えて下さい。 |
| クロスワードパズルの答え | |
| お便り (身近な話題、意見など) | |
| ※匿名希望の方はペンネームを() ご記入いただいた個人情報()はプレゼント送付に利用します。 | |



直売所ATOM南部店に隣接する
 “おひさまの台所クッキング
 スタジオ美菜味”（みなみ）では、
 毎月多彩なテーマで
 料理教室を開催しております。

9月のスケジュールは、
 右記の通りになっています。
 ぜひ、ご参加ください。



問い合わせ先／組織生活課 38-6698
 (担当:加々美)

◎地元産食材で

お家で楽しむエスニック料理 対象:大人

9月12日(木) 10:00~13:00

●参加費2,500円 ●定員16名

締切
8/26

◎スイーツ講座

ケーキはお持ち帰り♪ 軽食付き

和栗のモンブラン

ロールケーキ 対象:大人

9月21日(土)・25日(水) 10:00~13:30

●参加費各2,500円 ●定員各12名



締切
9/4

◎飾り巻き寿司講座

パンダと秋の常備菜 対象:大人

10月5日(土) 10:00~13:00

●参加費2,500円 ●定員10名

締切
9/19

※お申し込みにあたって注意事項・感染症予防のため止むを得ず教室を中止する
 場合がございます。お申し込みの際は電話番号など記載漏れのないように
 ご注意ください。宜しくお願いいたします。



読者のまど

※このコーナーでは皆様からお寄せいただいた
 お便りをほんの一部ご紹介いたします。

◎読者アンケート

「皆さんの好きな言葉を教えて下さい。」でした。

『一期一会』

一生の間に一度の出会いを大切に
 したいです。 順ちゃんさん(安久)

『我』

が人生、生きるも精進、又
 死するも精進なり」
 高倉健さんが好きな言葉を残して
 くれました。 平原さん(山之口)

『楽しい』

楽しいという言葉が好きです。今
 までも大変な事、嫌な事がありまし
 たが、全ての事象には明暗があるの
 で、プラス思考で捉えるように意識
 しています。 サラダさん(京都府)

『気をつけて!!』

家族が出かける時は、いつもこの
 言葉をまっ先にかけています。無事
 に帰ってきますように心を込めて。

みほママさん(志和池)

『友』

私は自分の名前にも使われている
 “友”が好きです。
 久保田さん(東京)

『優しい』

みんなそういう心を持って行動す
 れば、お互い嬉しくなると思います。
 あぶがんさん(愛知)

編集後記

先日行われた女性部リーダー学習会に
 おいて“警報が出てもなかなか避難の決断
 ができない人が多い”という防災アドバイザー
 ザーの話が紹介されました。“お隣さんが逃
 げてないから”という理由で判断を誤る人
 が多いそうです。

気候変動の影響で豪雨の発生頻度が高く
 なっており、2011年から20年の10年間
 で全国の98%の市町村が水害に見舞われて
 います。大雨警報が出たら、その時雨が降っ
 ていなくても早期避難が鉄則であり、命を
 守るために一番大切なことは、誰かに判断を
 委ねるのではなく“自分で決断する”事だそ
 うです。また、事前の備えや家族内で情報を
 共有することもやっておきたいですね。(中)



第47回(令和6年度)JA共済小・中学生書道コンクール作品募集

JA共済では、共済事業の「相互扶助・思いやり」の精神を、次代をになう小・中学生へ伝えていくとともに、児童・生徒の書写教育に貢献することを目的として、小・中学生の「書道コンクール」を本年度も実施します。

当コンクールは、質・量とも県下トップレベルを誇るものとして関係者の皆さまから高い評価をいただいております。

児童・生徒のみなさんの力作をふるってご応募ください。

<募集要領>

- 募集資格**
宮崎県内に居住する小学生および中学生とします。(応募された全員に参加賞を贈呈します。)
- 応募点数**
半紙の部、条幅の部いずれか1人1点。
- 応募方法**
応募作品は、学校に提出してください。
- 締切日**
学校締切…令和6年9月2日(月)
- 応募規格**
半紙：タテ約 33cm×ヨコ約24cm
条幅：タテ約 136cm×ヨコ約35cm
- 課題**

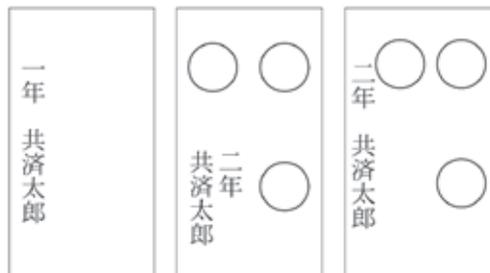
書道コンクールキャラクター「キョショー」



©2006 JA-KYOSAI

| 区分 | 半紙の部 | 条幅の部 | |
|-----|------|---------|-----------|
| 小学生 | 第1学年 | う た | つ ば さ |
| | 第2学年 | く る み | は な び |
| | 第3学年 | あ さ が お | 秋 ま つ り |
| | 第4学年 | 笑 顔 | 美 し い 湖 |
| | 第5学年 | 信 じ る 道 | 友 情 の 証 |
| | 第6学年 | 尊 い 生 命 | 豊 富 な 資 源 |
| 中学生 | 第1学年 | 到 達 目 標 | 芽 吹 く 季 節 |
| | 第2学年 | 国 際 親 善 | 言 葉 の 源 泉 |
| | 第3学年 | 風 光 明 媚 | 高 鳴 る 鼓 動 |

※学年・氏名の記入正しい書き方



(半紙3文字の場合)

学年・氏名のみ記入する
(学校名は記入しない)

- 表彰式の開催**
日 時…令和6年10月26日(土) 10時～(予定)
場 所…JA AZM大ホール(予定)
- 優秀作品展示会の開催**
期 間…令和6年10月24日(木)～10月28日(月)(予定)
場 所…イオンモール2F「イオンホール」(予定)
- その他**
応募者氏名、学校名等については、応募者名簿を作成する等のコンクール業務に必要な範囲でのみ利用いたします。また、上位入賞者については、氏名・学校名等について機関誌「JA共済」誌他、適当と判断した新聞・雑誌、ホームページ、JA共済CM等において発表することがありますのであらかじめご了承ください。

※ お問い合わせは、お近くのJAまたはJA共済連宮崎 業務広報課 (0985-31-2225) まで

定休日のお知らせ

レストラン朝霧、直売所ATOM、直売所ATOM南部店

8月は
休まず営業・9月9日